

ビムラーの製作と機能・調整方法

プレセミナー開催（バイオビムラー研究会）

小児の健康な発育には食育、睡眠、咬合等の管理が不可欠です。咬合は小児期に適切な管理をすることによりワイヤーを使う抜歯矯正、外科矯正までに至らずに済みます。子供に負担のない可撤式装置（ビムラー）を夜間10時間使用するだけです。特別な技術も必要ありません。今回はビムラーの他に、食育、睡眠指導等、子供の成長に必要な分野の指導も行います。成人矯正ではほとんどの症例が、インビザラインで対応できるコースも準備しています。

子供の睡眠と咬み合わせを守る会

会長 池尻 良治

ライトタッチレーザー研究会会長
国際睡眠時無呼吸アカデミー会長

副会長 山岡 和彦

インビザゴールドDr

2019年度開催日程

2月17日(日)

4月21日(日)

6月2日(日)

9月1日(日)

10月20日(日)

12月15日(日)

開催地 池尻歯科

時間 10時～15時

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区東三国 4-1-8 大京ビル2階
(大阪メトロ御堂筋線 東三国駅 5番出口徒歩2分)



参加日	月 日	希望	人数	名
医院名			氏名	
ご住所	〒		TEL	
			FAX	
メールアドレス			参加費	3万円(税込) 昼食込

申込先 FAX専用 **0742-51-3111**

振込先 三菱UFJ銀行 近鉄学園前支店 普通 **0217730** 子供の睡眠と咬み合わせを守る会

振込手数料は各自ご負担下さい。2週間前のキャンセルは返金保証、それ以降は返金できません。講習会の録音、撮影は厳禁です。ご了承のうえお申し込みください。

ビムラー矯正とは

抜歯がない 1日10時間装着するだけ 違和感が少ない
目立たない

ビムラー矯正の適齢期は 大人の上の歯が2本 下の歯が4本萌出した頃です。夜寝る時に可撤式のビムラー矯正装置を 1日10時間装着することにより 痛みも違和感もなくきれいな歯並びになります。

一般に成人してからの矯正装置は 抜歯をしたり ワイヤーを入れて時間をかけ調整するもので 日中も矯正装置を外せない為 装着していることが他人から見てわかります。不自然な治り方やあと戻りをすることもあります。また1日中装置が口腔内に入っているため、不快に感じる場合があります。抜歯することにより 舌の入る場所が狭くなります。それによって将来 睡眠時無呼吸 顎関節症などの症状が出たり、不定愁訴が起こることがあります。子供の適正な時期にビムラー矯正を開始することにより、自然な歯並び 口元になることが多くの症例で見られます

見た目では歯列不正があると 狭窄歯列弓になっている可能性があります。また口呼吸の可能性もあります。ビムラー矯正を適正な時期に始めることにより、アレルギー性鼻炎・睡眠時無呼吸・鼻閉塞・口腔習癖（指しゃぶり・吸舌癖・咬唇癖・口呼吸・睡眠態癖）などの予防になります。歯列・咬合の異常が改善され口唇乾燥・オトガイ緊張・開咬が改善し集中力が付きます。

ビムラー矯正は後戻りが少ないことが特徴ですが 成長期が終わるまで使う必要があります。
正しい食生活・運動・睡眠をとり1日に10時間装着
しきれいな歯並びを作りましょう。

